

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人
しが障害者就労支援センター

1：事業の成果

障害者施設の運営を離れ5年が経過し、新たな活動として取り組んだ農福連携事業は、国や自治体の委託事業や、助成金等を活用した取り組みが定着してきたと考えます。

1・糸賀一雄先生の旧居宅に事務所を設けることができ大変光栄に思うと共に責任を痛感し、建物等の維持管理及びその周知に全力で取り組んでまいりました。

2・甲賀氏より『農福連携業務委託』（1,980,000円）を受託し、農福連携人材育成支援事業を実施（別途報告書添付）

3・また昨今の福祉関係機関共通の課題である人材の確保・育成に関し、様々な施設の若手職員さん方に当事務所にお集まりをいただき交流会等を実施し、微力ではありますが貢献できたと考えます。

4・施設の運営主体が再度変更された為戸惑われる利用者や保護者、及び以前に退所された利用者へ支援が届かなくなったため当法人においてこうした方々への支援を実施した。

2：事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
精神障害者を対象とする各種福祉施設の運営	当該年度は実施なし					
作業訓練・就労訓練を兼ねた就労支援活動の実施	当該年度は実施なし					

精神障害者の就労支援に関する調査・研究・啓発活動	農福連携支援者養成研修会開催。甲賀氏における農福連携に関するアンケート調査の実施。農山漁村振興交付金事業の農村連携整備事業の提案。当 (詳細資料別添)	10月～ 3月	滋賀県・甲賀市 他	4名	約100名 14事業所 他	1,992,519
精神保健福祉に関する啓発活動	旧施設利用者他への支援の実施	4月～ 3月	大津市	1名	計10回	71,271
各種イベントの開催	農福連携支援者養成研修会開催。甲賀氏における農福連携に関するアンケート調査の実施。農山漁村振興交付金事業の農村連携整備事業の提案。当 (詳細資料別添)	10月～ 3月	滋賀県・甲賀市	4名	約100名 14事業所 他	1,992,519 (再掲)
その他、法人の目的達成のために必要な事業	障害者施設若手職員の育成(交流会開催)	通年	大津市 法人事務所	1名	計7回	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
不動産の賃貸(貸室・駐車場等)	当該年度は実施なし				

3：法人の運営状況

(1) 正味財産額の状況

資産・負債・正味財産額の推移

(千円)

項目	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	対前年
総資産額	66,122	48,648	41,144	33,947	25,487	75.0%
総負債額	14,501	20,090	20,049	20,056	22,226	110.8%
正味財産額	51,261	28,557	21,095	13,890	3,261	23.5%

令和4年3月31日現在の正味財産額 3,261,689円

(2) 理事会開催状況

現在の役員数 理事3名 監事1名 (令和4年3月31日現在)
現在の役員任期 令和5年3月31日

- ① 第46回理事会 令和3年5月21日
 - ・令和2度事業報告を承認
 - ・令和2年度収支決算報告を承認
 - ・令和2年度事業並びに決算監査を承認
 - ・社員総会開催を承認
- ② 第47回理事会 令和4年3月26日
 - ・令和4年度事業計画案・予算案を承認
 - ・令和3年度収支見込みを報告

(3) 社員総会開催状況

現在の社員総数 10名 (令和4年3月31日現在)

- ① 第15回社員総会 令和3年5月28日
 - ・令和2年度事業報告を承認
 - ・令和2年度収支決算報告を承認
 - ・令和2年度事業並びに決算監査を承認
 - ・令和3年度事業計画案・予算案を承認
 - ・社員の入会・退会に関する報告を承認

(4) 指導監査及び監査等の実施状況

- ・県・市等の指導監査 実施なし
- ・監事監査 令和3年5月11日実施 (令和2年度分)

4：おわりに

次年度においても、新たに設けた事務所を起点とし、他の障害福祉施設等の職員交流等を積極的に行い、関係機関と連携して福祉人材育成に取り組み、障害者福祉の向上に寄与したいと考えます。また次年度においても農水省等の事業を受託して、農福連携人材育成事業を引き続き行っていく予定です。

以上

令和3年度甲賀市農福連携事業実施報告書

令和3年10月11日付で甲賀市より受託した「農福連携業務委託」事業について、業務委託契約の仕様の基
づき、以下の通り実施したことを報告します。

I. 業務実施結果

1. 障がい者等の就労に向けた農業支援者養成研修会の開催について

「令和3年度甲賀市農福連携フォーラム ～ここからはじまる甲賀流農福連携～」

農業支援者養成研修会は、農業者や農業に取り組む福祉施設のほか、農業に関心のある事業者が参加し、
国の農福連携施策のこれからの動きや全国での先進的な取り組みを知るほか、農家および福祉施設向けアン
ケートの分析結果の報告から、今後の甲賀市における農業活性や地域活性を探り、農福連携の可能性を考え
る機会として企画しました。

【開催概要】

1. 開催日（収録日）

令和4年2月15日（火）

2. 会場

あいこうか市民ホール

3. 収録内容

① 基調講演

- ・テーマ「農福商工連携のススメ」
- ・講師：濱田健司（一般社団法人 JA 共済総合研究所主席研究員）

② 農福連携アンケート調査報告

- ・報告者：NPO 法人しが障害者就労支援センター

③ 座談会

- ・テーマ

「ホンネでトーク 農家さんとの関わりあんな作業やこんな作業について」

- ・登壇者

杉田健一（NPO 法人縁活おもや代表）

鈴木悠太（一般社団法人よつば医療福祉総合研究所
ワークショップ水口職業指導員）

中井裕章（社会福祉法人甲賀市社会福祉行議会
つちやま福祉作業所サービス管理責任者）

林正剛（NPO 法人 HUB's 代表）



県内において新型コロナウイルス感染者が急拡大した影響で、当日のフォーラムは無観客で開催し、開催内容を撮影し動画に記録しました。動画は甲賀市 web サイトで情報提供されて3月末から5月初めまで Youtube 配信し、110 再生の実績がありました。

2. 障がい者等の就労状況調査結果報告について

障がい者等の就労状況調査は、甲賀市障がい福祉課および農業振興課に同行をいただき、市内の就労継続支援 A 型・B 型 15 施設を対象に個別訪問の方法で実施しました。

3. アンケート調査結果報告について

アンケート調査については、農業就労による障がい者等の社会参加の促進や農業の課題である担い手不足の

解消につなげる「甲賀市版農福連携」推進のための基礎データの収集を目的として実施しました。

- ・ 就労継続支援 A 型・B 型 15 施設に対するアンケート調査
- ・ 認定農業者 161 件に対するアンケート調査

4. 地元企業との連携体制の構築に向けた検討について

地元企業との農福連携の体制構築に向けて検討しました。

(検討)

- ・ 食品関連事業で一般市場へ販売をする福祉施設（コッカラ、甲賀福祉作業所等）と、地域農家の農産物とのコラボによる農福連携の可能性が考えられる。
- ・ ワークショップ水口のいちご、ここねっとのクレソンなどを、地元の食品加工や飲食の事業をする商工業とのコラボによる農福連携の可能性が考えられる。

(残る課題)

- ・ 地元企業の農福連携の需要調査
- ・ 地元企業が農福連携に取り組むことによるメリット検討
- ・ 地元企業に向けた農福連携の啓発

5. モデル事業の実施(実践) について

前項において報告したオカムラ農産+春の日について、新しい農福連携のモデルとして検討し、農林水産省令和4年度農山漁村振興交付金事業の農福連携整備事業への申請を実施しました。

6. 運営体制の構築について

運営体制については、今後、甲賀市農福連携事業における“甲賀流”農福連携モデルを促進させ、持続的な取組みとするため構築が必要となり、運営体制における取組みについては、先行事例を参考に次のように整理しました。

- ・ 農業の詳細情報（作業工程内容、作業需要時期、難易度、作業量、納期など）および福祉施設の詳細情報（作業対応可能人員、作業受入れ可能時期、作業品質、作業スピードなど）の一元管理
- ・ 農福連携コーディネーターによるマッチングの実施

II. 農福連携促進のための今後の課題について

本業務において福祉施設に対する調査を丁寧にするためにより、福祉施設には様々な農福連携の取組みがあり、今後も拡大していく可能性が高いことが分かりました。

(今後の課題への取組み案)

- ・ 障がい者就労支援部会を中心に、農福連携ネットワーク部会を組織する。
- ・ 農福連携ネットワーク部会において、作業対応可能人員、作業受入れ可能時期、作業品質、作業スピードなどを検討する勉強会や意見交換会を開催する。
- ・ 農業者向けに農福連携勉強会を開催し、施設外就労の受け入れを想定した、作業工程内容、作業需要時期、難易度、作業量、納期などについて協議する。
- ・ 新規就農者をはじめとする農業者と意見交換会や交流会などを開催する。
- ・ 農水省の農福連携整備事業・支援事業の補助金を活用して、農福連携事業の成功モデルを生み出す。
- ・ 農水省の「農」の機能発揮支援アドバイザー派遣事業を活用し、専門的なアドバイスを受けて、農福連携の具体化を図る。

以上のような具体的な取組みにより、今後、甲賀流農福連携が促進されることが期待されます。

決 算 報 告 書

(第 15 期)

自 令和 3年4月 1日
至 令和 4年3月31日

特定非営利活動法人
しが障害者就労支援センター

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

<福祉事業活動収支の部>

勘定科目		予算額	実績額	予算との差額	対予算	備考	
福祉活動収入の部	収事業	事業収入	30,000	1,980,000	1,950,000	6,600.0	農福連携委託費
		合計	30,000	1,980,000	1,950,000	6,600.0	
	その他	事務受託収入	50,000	0	-50,000	0.0	
		会費収入	10,000	10,000	0	100.0	社員会費
		受取利息	300	228	-72	76.0	
		雑収入	9,700	7,675	-2,025	79.1	
	合計	70,000	17,903	-52,097	25.6		
経常収益計		100,000	1,997,903	1,897,903	1,997.9		
福祉活動支出の部	人件費	給料手当	2,000,000	1,947,720	-52,280	97.4	
		法定福利費	150,000	99,090	-50,910	66.1	
		福利厚生費	50,000	98,514	48,514	197.0	旧職員との面談他
		退職給付引当金繰入	0	0	0	-	
		合計	2,200,000	2,145,324	-54,676	97.5	
	事業費	研修会開催費	200,000	0	-200,000	0.0	
		相談等支援費	500,000	71,271	-428,729	14.3	旧施設利用者等の支援費
		公益活動費	300,000	1,992,519	1,692,519	664.2	農福連携委託事業費他
		合計	1,000,000	2,063,790	1,063,790	206.4	
	管理費	報償費	1,000,000	1,026,000	26,000	102.6	
		役務費	100,000	105,860	5,860	105.9	
		職員研修費	200,000	138,980	-61,020	69.5	
		諸会費	20,000	0	-20,000	0.0	
		通信費	240,000	170,572	-69,428	71.1	
旅費		300,000	237,660	-62,340	79.2		
車両維持費		500,000	5,987,183	5,487,183	1,197.4		
消耗品費		50,000	23,375	-26,625	46.8		
水道光熱費		150,000	123,103	-26,897	82.1		
地代家賃		240,000	240,000	0	100.0		
物品費		1,000,000	0	-1,000,000	0.0		
修繕費		1,000,000	94,139	-905,861	9.4		
雑費	300,000	270,934	-29,066	90.3			
	合計	5,100,000	8,417,806	3,317,806	165.1		
経常支出計		8,300,000	12,626,920	4,326,920	152.1		
当期正味財産増減額		-8,200,000	-10,629,017	-2,429,017	129.6		
前期繰越正味財産額		13,890,706	13,890,706	0	100.0		
次期繰越正味財産額		5,690,706	3,261,689	-2,429,017	57.3		

損益計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

(単位; 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
補助金収入	1,980,000	
売上高合計		1,980,000
売上総利益金額		1,980,000
【販売費および一般管理費】		
販売費および一般管理費合計		10,300,262
営業損失金額		8,320,262
【営業外収益】		
会費収入	10,000	
受取利息	228	
雑収入	7,675	
営業外収益合計		17,903
【営業外費用】		
公益活動費	1,992,519	
備品費	0	
修繕費	94,139	
地代家賃	240,000	
営業外費用合計		2,326,658
経常損失金額		10,629,017
当基純損失金額		10,629,017

貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	合計	科目	合計
【流動資産】	25,487,781	【流動負債】	2,226,092
現金及び預金	21,580,103	預り金	14,346
前払費用	180,000	未払金	2,211,746
短期貸付金	1,747,678		
未収入金	1,980,000	【固定負債】	20,000,000
		退職給付引当金	20,000,000
		負債の部合計	22,226,092
		純資産の部	
		【正味財産】	3,261,689
		前期繰越正味財産	13,890,706
		当期正味財産増減額	-10,629,017
		正味財産合計	3,261,689
資産の部合計	25,487,781	負債及び純資産合計	25,487,781

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人
しが障害者就労支援センター

科 目	金 額	詳 細
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,580,103	現金・預金(滋賀銀行本店他)
前払費用	180,000	地代9か月分
未収入金	1,980,000	滋賀県甲賀市からの委託事業未収金
短期貸付金	1,747,678	
小計	25,487,781	
資産合計	25,487,781	
負債の部		
流動負債		
預り金	14,346	源泉所得税
未払金	2,211,746	滋賀県甲賀市からの委託事業未払い 3月分給与等
小計	2,226,092	
固定負債		
退職給付引当金	20,000,000	職員退職給与引当金
小計	20,000,000	
負債合計	22,226,092	
正味財産額	3,261,689	